

## 調査の実施内容

項 目	内 容
1 その価格により 入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの経験から技術面・コスト面に係わる問題点を検討し、十分受注可能であると判断。</li> <li>・事務所兼倉庫となっているため、機材・資材等を安全に保管することができ、また、現場と事務所が近いため、費用の削減が可能</li> <li>・工事用看板類の自社所有、専用車の所有、業務機器の自社所有しており、費用を削減。</li> <li>・施工、資材については長年の取引のある下請け会社と契約することで、費用を削減することができる。</li> </ul>
2 契約対象工事付近に おける手持工事状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手持ち工事1件稼働</li> </ul>
3 契約対象工事に 関連する手持工事状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>
4 契約対象工事箇所 と入札者の事業所 倉庫等との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本社及び協力会社が本件工事現場近くに所在している。 間接費の節減につながると判断できる。</li> </ul>
5 手持資材の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要数確保出来ている。足りない場合でも協力会社から調達できる。</li> </ul>
6 資材購入先及び 購入者と入札者の関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期にわたり取引のある業者から調達できる目処をつけている。</li> </ul>
7 手持機械数の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場に赴く際に使用する専用車両を所有している。</li> </ul>
8 労務者の具体的 供給見通し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働者の確保については、配置計画に必要な人数を、協力会社から確保して問題なし。</li> <li>・配置予定についても工種別配置計画をたてており、数量についても妥当といえる。</li> </ul>
9 過去に施工した 公共工事名及び 発注者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去5年間に施工した関東地方整備局発注工事の実績は2件ある。低入札案件は無い。</li> <li>・他機関から受注している現在の手持ち工事では、低入札となった案件は無い。過去に他機関 から受注した中で1件低入札の案件がある。</li> </ul>
10 経営内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に問題なし</li> </ul>
11 1から10までの 事情聴取した結果に ついての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官積算に対する比率は工事価格で82.4%と低いものの、自社社員、手持機材の活用、永年取引会社の協力体制、地理的優位性などから施工に足る価格と判断することができた。</li> <li>・一般管理費の比率も56.9%と低いものの、これまでの工事施工実績から判断して、本工事が極端に会社経営を圧迫するものではないと考えられる。</li> <li>・経営状況、信用状況の面でも風評等無く、問題無いと思われる。</li> <li>・施工管理体制・品質管理体制においても明確な方針が打ち出された。</li> </ul>
12 9の公共工事の 成績状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関東地方整備局（港湾空港関係を除く）発注工事で工事成績評点65点未満なし</li> </ul>
13 経営状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不開示</li> </ul>
14 信用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支障なし</li> </ul>
15 その他の必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>